

3. 財務諸表に対する注記

平成24年3月31日現在

法人全体

1 重要な会計方針

(1)有価証券の評価基準及び評価方法について

有価証券の評価基準は、取得原価法であり、評価方法は、個別原価法で行っている。

(2)固定資産の減価償却について

固定資産の減価償却法は、定額法で行っている。

(3)リース取引の処理方法

①所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース資産の内容

その他の固定資産

総合体育館における卓球台及び中央公園野球場におけるスポーツトラックである。

減価償却について

自己所有の固定資産に適用する減価償却法と同一の方法によっている。

②所有権移転外ファイナンス・リース取引

リース資産の内容

その他の固定資産

総合体育館におけるトレーニングマシン及び管理課における会計・給与システムである。

減価償却について

リース期間を耐用年数とし、残存価格を零とする定額法によっている。

(4)消費税の会計処理について

消費税の会計処理については、税込方式を採用している。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産積立資産	100,000,000	10,400	10,400	100,000,000
小計	100,000,000	10,400	10,400	100,000,000
特定資産				
財政調整積立資産	56,653,000	22,838,036	13,145,036	66,346,000
小計	56,653,000	22,838,036	13,145,036	66,346,000
合計	156,653,000	22,848,436	13,155,436	166,346,000

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
基本財産積立資産	100,000,000	100,000,000	0	—
小計	100,000,000	100,000,000	0	—
特定資産				
財政調整積立資産	66,346,000	0	66,346,000	0
小計	66,346,000	0	66,346,000	0
合計	166,346,000	100,000,000	66,346,000	0

4 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

車両運搬具科目の物件	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車両運搬具	799,785	719,808	79,977
合計	799,785	719,808	79,977

リース資産科目の物件	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
トレーニングマシン	4,152,864	2,491,716	1,661,148
卓球台	4,599,000	2,759,400	1,839,600
会計・給与システム一式	7,021,417	3,861,780	3,159,637
スポーツトラクタ	3,828,125	765,625	3,062,500
合計	19,601,406	9,878,521	9,722,885

5 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	帳簿価額	時価	評価損益
第086回利付5年国債	19,973,800	20,226,000	252,200
埼玉県平成21年度第1回彩の国みらい債(5年)	10,000,000	10,116,300	116,300
埼玉県平成21年度第2回彩の国みらい債(5年)	10,000,000	10,087,900	87,900
平成16年第5回埼玉県公募公債	10,000,000	10,340,500	340,500
合計	49,973,800	50,770,700	796,900

6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
受取地方公共団体補助金	朝霞市	--	37,297,000	--	37,297,000	一般正味財産
合計		0	37,297,000	0	37,297,000	

7 指定正味財産からの一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産からの一般正味財産への振替額の内訳は次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
指定正味財産から一般正味財産への振り替え	671,000
指定正味財産から一般正味財産への振り替え	232,000
指定正味財産から一般正味財産への振り替え	231,000
指定正味財産から一般正味財産への振り替え	205
合計	1,134,205

4. 附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

財務諸表に対する注記2で記載しているので省略する。